

委員長あいさつ

結城市商業観光振興計画推進委員会
委員長 小笠原 伸

委員長の小笠原でございます。委員の皆様には日ごろから各分野において観光事業の進行にご尽力いただいていることと推察いたします。この場をお借りして敬意とお礼を申し上げます。

さて、本委員会におきましては、計画が予定どおり実行されているか、また、期待通りの成果を上げているかの評価を行う場としての役割が期待されているところです。しかしながら、コロナ禍により会議の招集がかなわず、また、そもそも検証の基準とすべきそれぞれの指標についても観光客という全数が少ない中においては、適正な評価を与えることすら困難な状況に陥っております。

つきましては、事務局と協議の結果、今年度は書面開催として評価を行うことと決定しましたのでご承知おきください。評価につきましても、イレギュラーな事象ゆえに正しい評価を与えられるかどうか未知なところはございますが、忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。

このようにコロナ禍は観光事業の計画的な進行に大きな影響を与えました。インバウンドの取り込みなど、描いていた青写真が全く白紙になったものもあろうかと推察いたします。ですが我々はこれを雌伏の時期ととらえ、将来にわたり、より実効的な計画の策定、事業の実施を行う契機ととらえるべきなのだろうと考えます。

委員の皆様から生の意見を頂戴できないのは甚だ残念ではございますが、このような世の中においてもぜひ未来志向でご協議いただければと考えております。

書面協議とはなりますが、よろしく願いいたします。